



「国際標準化センター」の設立について（お知らせ）

わが国の電子航法分野の国際標準化活動を促進するため、海上・港湾・航空技術研究所電子航法研究所（所長 小瀬木 滋）は、令和元年12月1日に新たに「国際標準化センター」を設立いたします。航空輸送を支える航空管制システム（通信・航法・監視・航空交通管理）は、国際標準を適用したシステム開発や運用が必要となります。研究成果を活用し産業の発展や社会ニーズに応えるため、当所は国際標準化の取り組みを強化することとしました。国際標準化センターでは、国際標準化情報の収集、蓄積、提供に組織的に取り組みます。

1. 名称： 国際標準化センター

2. 運営方針：

- ① 航空管制システムの国際標準化活動の推進を支援します。
- ② わが国の航空管制システムの仕様等の国際標準への適合性評価を支援します。
- ③ 航空管制システムの国際標準に関わる人材育成を支援します。

3. 重点課題：

- 全世界航法衛星システム（GNSS）
- 代替航法システム（APNT）
- 滑走路異物監視システム（FODDS）
- 航空機内無線通信（WAIC）
- リモートタワー

4. 組織体制

センター長：1名（福島 荘之介）

作業班：7名（上席研究員 4名、主幹研究員 3名）

お問い合わせ先

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所

研究計画課 情報発信係 TEL 0422-41-3168, URL: <https://www.enri.go.jp>

〒182-0012 東京都調布市深大寺東町7丁目4番23号